

事業名 (宝塚でつながる ひろがる およこカフェ)

| | | | | | |
|----------|---|--------------------|------------------------|---------|---------|
| 団体名 | Mother tree 宝塚 | 代表 | 栴井ひとみ | | |
| 協働団体 | | | | | |
| 活動地域 | 宝塚市 | | | | |
| 事業の目的・趣旨 | <p>母親が「助け合える人が身近にいる」という安心感を持ち、「自分の軸」を据えた子育てができる環境づくり。</p> <p>母親たちが地域で交流の場を持つことにより、子育てに関する悩みの解決や「自分の軸」を再認識する機会を提供する。</p> | | | | |
| 事業内容 | <p>妊婦～未就園児と母親を対象に、定期的集える居場所を提供する。</p> <p>毎週火曜日を基本とし、自治会館の和室を借り、親子がくつろげる「およこカフェ」を実施。</p> <p>●毎月テーマを設定し、保育の経験があるスタッフがファシリテーターとなり、母親が悩みを共有し合いながら「自分の軸」を見直せる座談会の場を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お弁当や飲み物を持ち込み、食べることができるスペースの設置 ・ 月齢に合わせた玩具コーナーの設置 <p>2019年5月～2020年3月 計38回 延べ 641人</p> <p><イベント企画></p> <p>●宝塚市内の農家の協力の元、宝塚産米のおむすびやカレーを作り、共に食べることで親子の交流を深める機会や子育てや家族間コミュニケーションの学びの機会を作る</p> <p>5月28日、6月25日 おむすびの日(計2回)</p> <p>7月5日 カレーの日 / 7月30日 夏休み親子工作</p> <p>10月22日 お芋ほり遠足</p> <p>10月8日 親子フラダンス体験</p> <p>12月24日 親子でフラダンス体験&クリスマス会</p> <p>12月15日 親子で性教育</p> | | | | |
| 事業スケジュール | 実施日(年-月-日) | | 事業概要 | 参加人数(人) | |
| | | | | スタッフ | 来場者等参加者 |
| | 2019 | 4 25 | およこカフェ立ち上げ会議 | 3 | |
| | | 5 14. 21. 28 | およこカフェ(2回) おむすびの日(1回) | 3 | 23 |
| | | 6 4. 11. 18. 25 | およこカフェ(3回) おむすびの日(1回) | 3 | 29 |
| | | 7 5 | カレーの日 | 6 | 36 |
| | | 7 2. 9. 16. 23. 30 | およこカフェ(4回) 夏休み親子工作(1回) | 3 | 72 |
| | | 8 6. 20 | およこカフェ(2回) | 3 | 52 |
| | | 9 10. 17. 24 | およこカフェ(3回) | 3 | 73 |
| | | 10 1. 15. 29 | およこカフェ(3回) | 3 | 33 |
| | | 10 8 | 親子でフラダンス体験 | 3 | 20 |
| | | 10 22 | お芋ほり遠足 | 3 | 30 |
| | | 11 5. 12. 19. 26 | およこカフェ(4回) | 3 | 17 |
| | | 11 30 | 講座:親子で性教育の会場打合せ | 3 | |
| | | 12 3. 17 | およこカフェ(2回) | 3 | 78 |
| | | 12 15 | 講座:親子で性教育 | 6 | 47 |
| | | 12 24 | およこでフラダンス体験&クリスマス会 | 3 | 20 |
| 2020 | 1 14. 21. 28 | およこカフェ(3回) | 3 | 46 | |
| | 2 4. 18. 25 | およこカフェ(3回) | 3 | 55 | |
| | 3 3 | およこカフェ(1回) | 3 | 10 | |

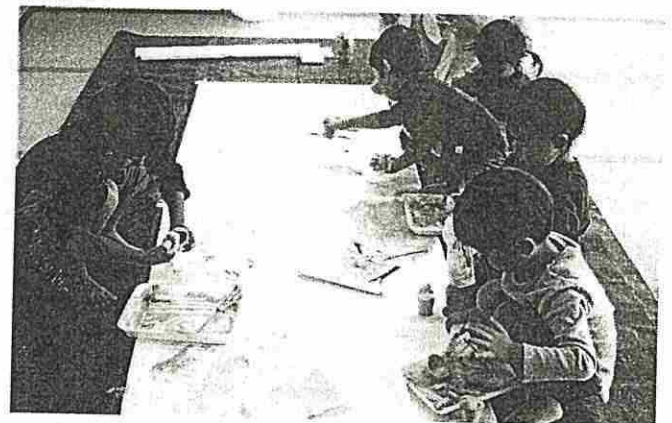
| | |
|------------------|---|
| <p>事業効果</p> | <p>年間38回 641人の親子に参加いただき、十分に阪神北宝塚市内での子育て世代の交流事業となりうることが実証されました。 休日の講演会では、家族での参加も多くみられ、性教育講座というテーマを通して、家庭でのコミュニケーションのヒントを多く得ることができた。また、市内の農家と連携し、おむすびの日やカレーの日、お芋ほり体験などで地元の素晴らしい食にもふれることができ、地域でのつながりが生まれるきっかけとなった。</p> |
| <p>課題及び今後の展望</p> | <p>子育て世代の居場所としての認識が広がっていき、これからもより多くの「地域で安心できる居場所」を求めている家庭に届くように、市や関係各所と連携しながら広報に努めていきたい。また地域で活動する方とつながり、子育て世代が街をより楽しめるような仕掛けを考え、共にイベントを企画運営していきたい。 来年度の課題としては、財政の基盤できる仕組み作りに力を入れていく。</p> |

(活動状況写真)

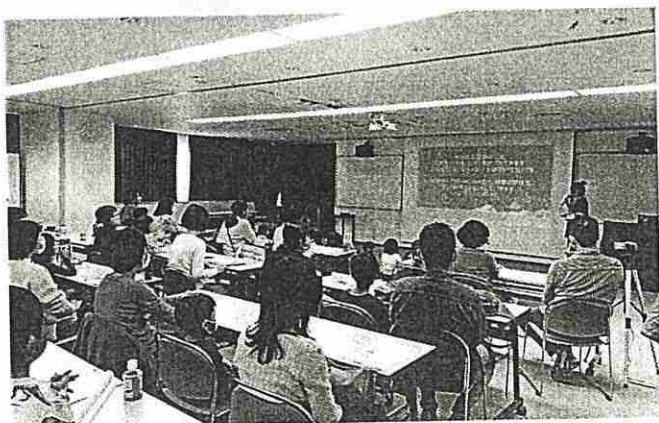
おやニカフェ



おやニカフェ



親子で性教育



おやニでフラダンス体験



団体名 Mother tree宝塚

団体設立 西暦 2016年 4月 1日

活動分野 子どもの健全育成

設立目的 未就学児の子どもを中心に、親子が集い、子育ての知恵や悩みを共有できる場所を作ることで、母親の育児の「孤独」を解消し、子どもを中心とした地域での多世代コミュニティを生み出すことを目的とする。

事業名 (ママの働き方応援隊 (赤ちゃん先生プロジェクト))

| | | | | | |
|----------|---|----|----|-------------------|----------|
| 団体名 | ママの働き方応援隊 宝塚校 | | 代表 | 向井 朋子 | |
| 協働団体 | | | | | |
| 活動地域 | 宝塚市 | | | | |
| 事業の目的・趣旨 | <p>0才～3才の赤ちゃんとその母親が教育機関や関連施設に出向き、ふれあい体験を行います。命の大切さや思いやりを赤ちゃんから学びます。</p> <p>誰にでも泣いたり笑ったりの赤ちゃんを通して、自己肯定感を高めてくれます。</p> <p>「孤育て」になりがちな母親にとっても、社会とつながる機会になります。</p> | | | | |
| 事業内容 | <p><赤ちゃん先生の説明会ならびに母子の交流会を行う> 4/26、10/16 (添加物についての勉強会)</p> <p><赤ちゃん先生プロジェクトの実施> 1/31 宝塚市立西山小学校 5年生 10/17、11/11、12/2 宝塚高校 赤ちゃん先生 高校3年生 20名</p> <p><赤ちゃんや家族が参画できるイベント> 今年度実施せず</p> | | | | |
| 事業スケジュール | 実施日 (年-月-日) | | | 参加人数 (人) | |
| | | | | スタッフ | 来場者等参加者 |
| | 2019 | 4 | 26 | 赤ちゃん先生の説明会 & 交流会 | 4名 12名 |
| | | 10 | 16 | 添加物についての勉強会、親子交流会 | 6名 20名 |
| | | 10 | 17 | 宝塚高校赤ちゃん先生開催 | 2名 20名 |
| | | 11 | 11 | 宝塚高校赤ちゃん先生開催 | 2名 20名 |
| | | 12 | 2 | 宝塚高校赤ちゃん先生開催 | 2名 20名 |
| | 2020 | 1 | 31 | 宝塚市立西山小学校 | 14名 111名 |

| | |
|-----------|--|
| 事業効果 | 赤ちゃんとの触れ合いを通して、自分も育ててもらった親への感謝や、いのちがある事が当たり前ではないということの感想文をもらいました。学校の先生より、「普段とは違う児童の姿を見ることが出来て驚いた」と言葉を頂きました。赤ちゃんとの触れ合いを通して感じてくれる心が育まれていました。 |
| 課題及び今後の展望 | 今後はより多くの開催先との縁を繋がっていけたら嬉しい。 |

(活 動 状 況 写 真)



団体名 ママの働き方応援隊 宝塚校

団体設立 西暦 2019年 2月 1日

活動分野 子育て、女性の働き方作り

設立目的 宝塚市にて、赤ちゃん先生を実施し、いのちの優しい社会を、地域の母親が担う場を作りたいと感じたため

| | |
|------------|-------------|
| 事業名 | (Mid Fes) |
|------------|-------------|

| | | | | |
|-----------------|---|-----------------------------|--|-------------------|
| 団体名 | Mid Fes 事務局 | | 代表 | 新 肇 |
| 協働団体 | | | | |
| 活動地域 | 宝塚市 | | | |
| 事業の目的・趣旨 | <ul style="list-style-type: none"> ・ミドルエイジが輝くための音楽イベント、バンド間の交流 ・誰もが気軽に鑑賞出来る無料イベント | | | |
| 事業内容 | <p>日頃より音楽を愛し、趣味としているミドルエイジ達の発表の場を作りたいと2016年に第1回を開催。2020年に5回目を迎えた。</p> <p>イベント内容は昭和歌謡・グループサウンズ・J-POP等の様々なジャンルのバンド演奏やダンス・日舞等も披露される。</p> <p>最近ではミドルエイジのみならず小学生からシルバーエイジまで幅広い世代が参加している。</p> <p>第2回より地元宝塚東公民館ホールでの開催とし、地域の方々も毎回楽しみにしてくださり音楽の輪を広げている。</p> | | | |
| 事業スケジュール | 実施日 (年-月-日) | | 事業概要 | 参加人数 (人) |
| | 2019 | 9 21 10 1 11 9 | イベントを構成する中心メンバーによる打ち合わせ 東公民館ホール予約 イベント中心メンバー打ち合わせ | 6 2 3 |
| | 2020 | 1 4 1 30 2 17 2 23 | 東公民館打ち合わせ (音響業者) イベント散らし制作 イベントPR活動 (FM宝塚) イベント当日 | 4 2 2 10 |
| | | | | 70 |

| | |
|------------------|---|
| 事業効果 | <p>音楽が好きで日々の練習に取り組んでいる方々の発表の場として今回も盛り上がり、皆が楽しくイベントに参加出来た。 新型コロナウイルス性肺炎の影響で観客は従来より少なかったのが残念でした。 それでも観覧して下さった方からは「楽しかった!」「また来年も!」とお声がけをいただきました。</p> |
| 課題及び今後の展望 | <ul style="list-style-type: none"> ・まだまだ周知不足なのでどうすればもっと周知できるか ・毎回の出演者にプラスして新しい仲間の輪を広げたい |

(活動状況写真)

団体名

Mid Fes 事務局

団体設立

平成 28年 2月 28日

活動分野

音楽イベント

設立目的

ミドルエイジの音楽イベント



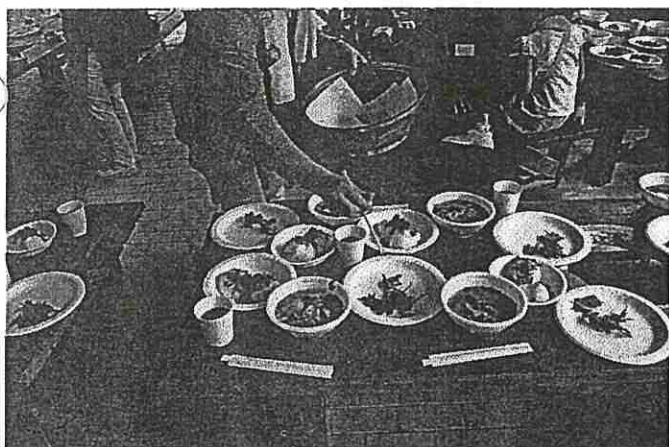
事業名 (川と里山をつかった“こども”いきいき事業)

| | | | | | | |
|----------|---|----|----------------------------------|-------------------------|---------|----|
| 団体名 | 武庫川がっこう | 代表 | 田村 博美 | | | |
| 協働団体 | 北摂里山博物館運営協議会、NPO 法人「西谷仕事人」 | | | | | |
| 活動地域 | 宝塚市 | | | | | |
| 事業の目的・趣旨 | 都市化や情報化の進展、少子化、核家族化など社会の構造的な変化のなかで予測不能な変化に対して柔軟に対応できる「生き抜く力」をこども達が育むことが重要課題になっています。このような時代背景のなか、こども達の「生き抜く力」を育成するためには「遊び」や「自活体験」が必要であると考え、こども達を主対象に川の恵みと危険性、里山の自然環境などを体感・体験しながら学ぶ場を提供する。 | | | | | |
| 事業内容 | <p>川（武庫川）と里山（宝塚市北部・西谷地域）を中心に、小学生の親子連れを主対象として以下の「体験型イベント」を企画・開催した。</p> <p>①第1回 里山ハイキングと野草料理体験（令和元年5月26日） 宝塚市立「宝塚自然の家」周辺を野草観察・採取しながら散策、採取した野草で野草料理を体験した</p> <p>②第2回 武庫川でカヌー体験と川の勉強会（令和元年8月11日） 武庫川百間樋周辺でカヌー体験と「はんしん自立の家」で武庫川について学んだ</p> <p>③第3回 里山で植物観察と秋の実り収穫体験（令和元年10月27日） 宝塚市大原野の「やまもり山里」周辺を散策しながら植物観察と柿や黒枝豆など秋の実りの収穫を体験した</p> <p>④第4回 里山散策とお掃除・焼き芋体験（令和元年12月8日） 宝塚市大原野の「やまもり山里」周辺を散策しながら枯れ葉や枯れ枝を拾い、近くの広場で焚き火をして焼き芋を体験した</p> | | | | | |
| 事業スケジュール | 実施日（年-月-日） | | 事業概要 | 参加人数（人） | | |
| | | | | スタッフ | 来場者等参加者 | |
| | 2019 | 4 | 14 | 里山ハイキングと野草料理体験・実施要領検討 | 10 | — |
| | 2019 | 5 | 22 | 里山ハイキングと野草料理体験・現地下見 | 3 | — |
| | 2019 | 5 | 26 | 里山ハイキングと野草料理体験・開催 | 11 | 24 |
| | 2019 | 6 | 19 | 里山ハイキングと野草料理体験・反省会 | 8 | — |
| | 2019 | 7 | 14 | 武庫川でカヌー体験と川の勉強会・実施要領検討 | 10 | — |
| | 2019 | 8 | 5 | 武庫川でカヌー体験と川の勉強会・現地下見 | 3 | — |
| | 2019 | 8 | 11 | 武庫川でカヌー体験と川の勉強会・開催 | 17 | 42 |
| | 2019 | 9 | 8 | 武庫川でカヌー体験と川の勉強会・反省会 | 8 | — |
| | 2019 | 10 | 13 | 里山で植物観察と秋の实り収穫体験・実施要領検討 | 10 | — |
| | 2019 | 10 | 19 | 里山で植物観察と秋の实り収穫体験・現地下見 | 3 | — |
| | 2019 | 10 | 27 | 里山で植物観察と秋の实り収穫体験・開催 | 5 | 12 |
| | 2019 | 11 | 10 | 里山で植物観察と秋の实り収穫体験・反省会 | 10 | — |
| | 2019 | 11 | 30 | 里山散策とお掃除・焼き芋体験・実施要領検討 | 3 | — |
| | 2019 | 12 | 8 | 里山散策とお掃除・焼き芋体験・開催 | 12 | 22 |
| 2019 | 12 | 20 | 川と里山をつかった“こども”いきいき事業 全体総括・反省会 | 7 | — | |

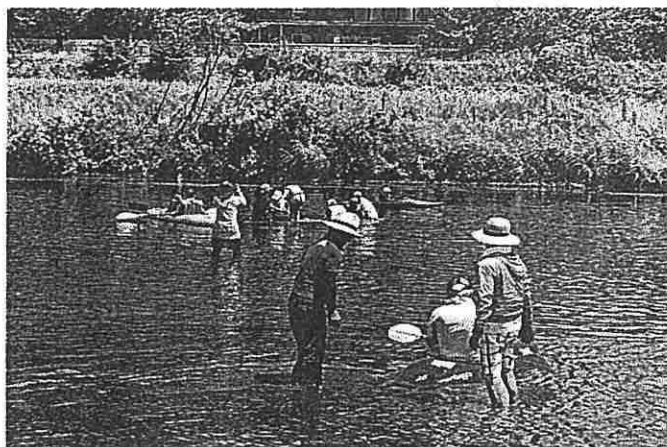
| | |
|-------------------------|--|
| <p>事業効果</p> | <p>全体でスタッフ含め約150名の参加をいただき、一般参加者の皆さんの評価も高く、「自然に触れることの大切さ」や「自然環境を守ることの大切さ」が判りましたと言う声も聞くことができ、身近にある素晴らしい川や里山を守り維持する必要性を感じてもらい、環境維持・管理のサポーターとして育ててもらうきっかけ作りができた。 また豊かな自然環境のなかで「見る」「聞く」「味わう」などの感覚を動員、感性を最大限伸ばすことにより、子ども達の「生き抜く力」を育む一助になり得たという手応えを感じた。</p> |
| <p>課題及び今後の展望</p> | <p>スタッフの高齢化が進むなか、本事業を発展的に継続していくことが課題であるが、今回の事業推進のなかで基盤づくりができた他団体の協働を今後も積極的に推し進めることにより、活動におけるスタッフ力の強化と活動の質の向上を図っていきたい。</p> |

(活動状況写真)

第1回 里山ハイキングと野草料理体験



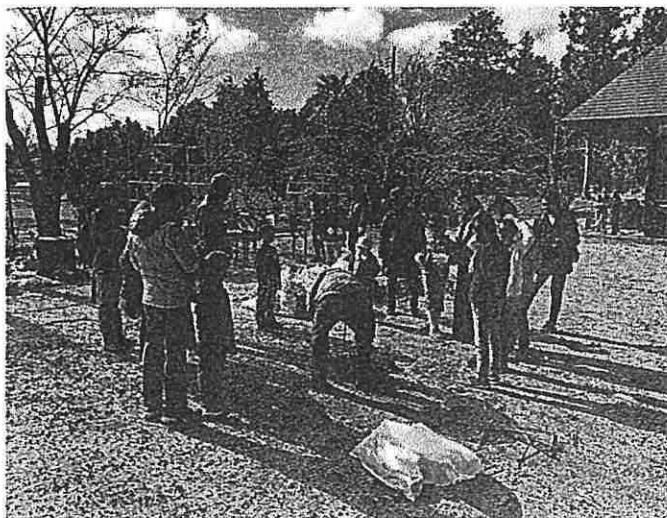
第2回 武庫川でカヌー体験と川の勉強会



第3回 里山で植物観察と秋の実り収穫体験



第4回 里山散策とお掃除・焼き芋体験



団体名 武庫川がっこう

団体設立 西暦2012年 10月 1日

活動分野 まちづくり、子どもの健全育成

設立目的 武庫川とまわりのまちを魅力的にしていいため、武庫川流域を主たる活動対象区域とし、地域づくりと一体となった活動を実践することを目的に設立した。

事業名 (ひとりで悩まないで、みんなと一緒に子育て！)

| | | | | | | |
|----------|--|----|--|------------------------------|----------|----------|
| 団体名 | Apple kids / | | | 代表 | 増岡 由紀子 / | |
| 協働団体 | | | | | | |
| 活動地域 | 川西市・猪名川町・宝塚市 | | | | | |
| 事業の目的・趣旨 | <p>親は、毎日不安なまま育児に追われ、特に1～3歳児においては、ほとんど地域の中でのネットワークがなく、親子だけで過ごすことを余儀なくされている。同世代の子どもを持つ親と話す機会もなく、親が一人で子育ての悩みを抱え込んでいる。地域の中に子どもはいても、出会うきっかけがなく、また、どこに行けば同世代の子どもと持つ親に会えるかという情報を得ることもできない。そこで、親子が気軽に集まれる機会と場所をつくり、同じ地域で同世代の子どもを持つ親と出会い、親同士が悩みを話し合ったり、親子で楽しめる行事に参加することで、親子がストレスを溜め込まず、一緒に子育てをしているという安心感を感じてほしい。孤独感や、不安をかかえた時に、地域の中で、お互いに声を掛け合える関係づくりの場としたい。</p> | | | | | |
| 事業内容 | <p>●実行委員会を年6回実施 ●5・6月 親子リトミック、絵本の読み聞かせ、子育て相談 体を動かし、絵本の読み聞かせや行事を通じて、同世代の子どもを持つ親同士の交流を図った。 ●7・8・9月 親子でボール遊び、公園で親子遊び、親子で工作 親子で一緒に遊びながら、親子とも仲良くなれる状況を作り、仲間作りを進めた。 ●10・11・12・1・2・3月 ハロウィン、クリスマス、食育、リトミックダンス発表会、スクラップブック作り(中止) 親も子ども楽しめるイベントで、共に協力することで、きずなが強くなり、子育てもお互いに関わり合える関係を作った。</p> | | | | | |
| 事業スケジュール | 実施日(年-月-日) | | | 事業概要 | 参加人数(人) | |
| | | | | | スタッフ | 来場者等参加者 |
| | R1 | 5 | 7 | 実行委員会① | 5 | |
| | R1 | 5 | 14 | リトミック・本の読み聞かせ・子育て相談 | 3 | 9組(18人) |
| | R1 | 5 | 28 | 実行委員会② | 5 | |
| | R1 | 6 | 11 | リトミック・本の読み聞かせ・子育て相談 | 3 | 9組(18人) |
| | R1 | 7 | 9 | 親子でボール遊び、子育て悩み相談会 | 3 | 9組(18人) |
| | R1 | 7 | 23 | 公園でみんな集まれ!・子育て相談 | 3 | 9組(18人) |
| | R1 | 8 | 27 | 海のいきものを作ろう!先輩ママに子育て相談会 | 3 | 10組(20人) |
| | R1 | 9 | 10 | 実行委員会③ | 5 | |
| | R1 | 9 | 24 | ミニ運動会・子育て相談 | 3 | 10組(20人) |
| | R1 | 10 | 8 | ハロウィンパーティー・他団体(子育てサークル)との交流会 | 3 | 12組(24人) |
| | R1 | 11 | 12 | 実行委員会④ | 3 | |
| | R1 | 12 | 24 | クリスマスパーティー・他団体(子育てサークル)との交流会 | 3 | 13組(26人) |
| | R2 | 1 | 7 | 実行委員会⑤ | 5 | |
| | R2 | 1 | 28 | 食育・子どもの食に関する悩み相談会 | 3 | 10組(20人) |
| | R2 | 2 | 4 | リトミックダンス発表会・子育て相談 | 3 | 10組(20人) |
| R2 | 3 | | 親子でスクラップブック作り!・他団体(子育てサークル)との交流会(コロナウィルスのため中止) | | | |
| R2 | 3 | 24 | 実行委員会⑥ | 5 | | |

| | |
|-----------|--|
| 事業効果 | <ul style="list-style-type: none"> ●地域の子育て中の親子とのつながりができ、ネットワークができることで、助け合いながら子育てが出来た。 ●みんなで話すことにより、悩みを抱え込まず、孤独感や不安から解放され、安心して楽しい育児をする環境が出来た。 ●子育ての先輩からの情報を聞くことで、育児のヒントになり、子育ての悩みが解消されるきっかけになった。 ●地域の中に親子で楽しく参加できる場所があることで、親も子どもも楽しく過ごす時間を持つことができ、ストレスを溜め込まず、前向きな子育てが出来た環境ができた。 |
| 課題及び今後の展望 | <p>今年度だけではなく、今後も定期的に親子が参加できるイベントを開催していきたい。他の団体とのつながりを持ち、参加者を増やしていきたい。</p> |

(活動状況写真)



親子リトミック・絵本の読み聞かせ・子育て相談①



ミニ運動会!



食育・野菜スープを作ろう!



Halloween Party



クリスマスパーティ



リトミックダンス発表会

団体名 Apple kids

団体設立 西暦 2003 年 4 月 9 日

活動分野 子どもの健全育成

設立目的 子育て中の親子が集まり、親子で体を動かしスキンシップをはかることでストレスを発散し、子育て中の悩みをみんなで話し合うことで、不安や孤独感から開放する。

「ひとりで悩まないで、 みんなと一緒に子育て！」活動写真



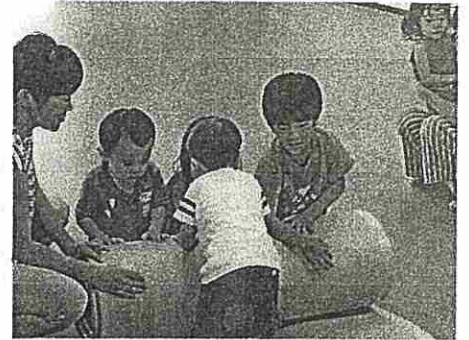
親子11-ミック・絵本の
読み聞かせ・子育て相談①

R1.5.14



親子11-ミック・絵本の
読み聞かせ・子育て相談②

R1.6.11



親子でボール遊び！

R1.7.9



公園にみんな集まれ～！

R1.7.23



海のいきものを作ろう！

R1.8.27



三二運動会！

R1.9.24



Halloween Party

R1.10.8



クリスマスパーティ

R1.12.24



食育・野菜スープを作ろう！

R2.1.28



11-ミックダンス発表会

R2.2.4

事業名 (放課後に楽しむ科学実験教室！)

| | | | | | | |
|----------|---|----|-------------|---------------------------|---------|---------|
| 団体名 | エジソンクラブ | | | 代表 | 増岡 由紀子 | |
| 協働団体 | | | | | | |
| 活動地域 | 川西市・猪名川町・宝塚市 | | | | | |
| 事業の目的・趣旨 | <p>子どもが放課後に居場所がなく、ひとりぼっちで家でゲームばかりしている状況がある。公園ではボール遊びが禁止され、外で遊ぶ場所も探すのが難しい状況だ。そこで、放課後、地域の子どもたちが集まれる場所と機会を作りたい。地域の集まりやすい公民館を利用して子どもが興味を持って参加できる小学生対象の科学実験教室を開催する。科学マジックの実験をしたり、科学工作をして、みんなで一緒に放課後を楽しめるようにしたい。</p> | | | | | |
| 事業内容 | <p>① <u>みんなで競争！マグネットカーを作ろう！</u> 日程：5月12日 内容：①マグネットカーを作成し、磁石のS極とN極の反発力を利用して動かしたれが速くゴールできるかの競争 ②磁力の強力なネオジウム磁石でどれだけ金属棒を持ち上げられるかの実験</p> <p>② <u>あわあわ、もこもこ！泡が出てくる！</u> 日程：7月15日 内容：①化学反応により泡が出てくる実験 ②その泡が何なのか調べる実験</p> <p>③ <u>かがみのふしぎ！</u> 日程：10月28日 内容：①かがみに像がうつる理由をみんなで考えて、かがみを使って工作 ②いろいろなかがみを使って、様々な像のうつり方を調べる実験</p> <p>④ <u>あったか～い！バスボム作り！</u> 日程：11月17日 内容：①クエン酸と重曹の働きをみんなで考える ②クエン酸と重曹を使って発泡入浴剤をみんなで作る</p> | | | | | |
| 事業スケジュール | 実施日(年-月-日) | | | 事業概要 | 参加人数(人) | |
| | | | | | スタッフ | 来場者等参加者 |
| | R1 | 5 | 9 | 実行委員会① | 4 | |
| | R1 | 5 | 12 | 放課後実験①みんなで競争！マグネットカーを作ろう！ | 3 | 12 / |
| | R1 | 6 | 11 | 実行委員会② | 4 | |
| | R1 | 7 | 15 | 放課後実験②あわあわ、もこもこ！泡が出てくる！ | 3 | 15 / |
| | R1 | 9 | 1 | 実行委員会③ | 4 | |
| | R1 | 10 | 7 | 実行委員会④ | 4 | |
| | R1 | 10 | 28 | 放課後実験④かがみのふしぎ！ | 3 | 13 / |
| | R1 | 11 | 17 | 放課後実験⑤あったか～い！バスボムづくり！ | 3 | 15 / |
| R1 | 12 | 25 | 実行委員会⑤(反省会) | 4 | | |

| | |
|------------------|---|
| <p>事業効果</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に作ったり実験することにより、友達とのコミュニケーションがはかれ、お互いに協力し合う関係ができた。 ・学校とは違う人間関係で交流することで、友達の輪が広がった。 ・子どもの好奇心を引き出し、最後までやり抜く力を起こさせた。 ・子どもに科学に対する興味がわき、視野の広い考え方を持ってもらえた。 ・放課後の居場所ができることで、親も子も、不安なく放課後を過ごせた。 |
| <p>課題及び今後の展望</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが参加しやすいよう、小学校から直接歩いて来られる会場にする。 ・会場の予約が取りにくいので、日程、場所の確定が難しかった。 ・家に帰っても親子のコミュニケーションが取れるように家でも活用できる内容にする。 ・今後も子どもが科学に興味を持てるような活動を地域の中で続けたい。 |

(活動状況写真)



団体名 エジソンクラブ

団体設立 西暦 2008 年 7 月 16 日

活動分野 子どもの健全育成

設立目的 「なぜ、どうして?」という好奇心を大切に、子どものじぶんでやりたいという自発性を育てたい。子どもが主体で、科学工作や実験をすることで、身近に科学を感じ、科学に興味をもち、実験、体験を通じて健全な成長を目指す。

事業名

川西けん玉部 ギネスを目指せ

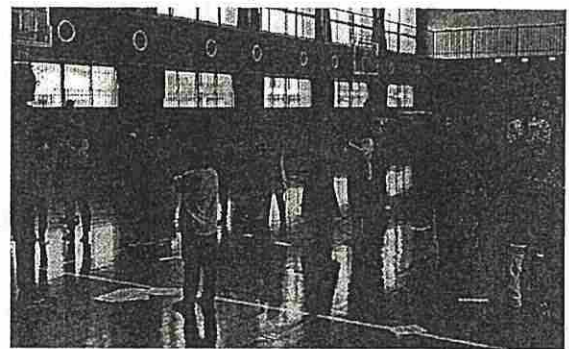
| | | | | | | |
|--------------|---|----|------------|--------------------------------|---------|-------------|
| 団体名 | NPO法人おとのは 「川西けん玉部」 | | | 代表 | 原田 富子 | |
| 協力団体 | | | | | | |
| 活動地域 | 川西市、猪名川町、豊能町、能勢町、宝塚市 | | | | | |
| 事業の 目的・趣旨 | 川西市、猪名川町、豊能町、能勢町、宝塚市において定期的にけん玉教室やけん玉イベントを開催することにより、1市3町及び沿線の地域活性を図るとともに幅広い世代を対象とした心身の健康増進及び地域間交流を生むことを目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | 「川西けん玉部 ギネスを目指せ」 | | | | | |
| 事業 スケジュール | 実施日(年-月-日) | | | 事業概要 | 参加人数(人) | |
| | | | | | スタッフ | 来場者等 参加者 |
| | R1 | 6 | 21 | スタッフミーティング けん玉教室開催(毎月第三金曜夜) | 3 5 | 38 |
| | R1 | 7 | 19 | スタッフミーティング けん玉教室開催(毎月第三金曜夜) | 3 5 | 36 |
| | R1 | 8 | 16 | スタッフミーティング けん玉教室開催(毎月第三金曜夜) | 3 5 | 45 |
| | R1 | 9 | 20 | スタッフミーティング けん玉教室開催(毎月第三金曜夜) | 3 5 | 56 |
| | R1 | 10 | 18 | スタッフミーティング けん玉教室開催(毎月第三金曜夜) | 3 5 | 42 |
| | R1 | 11 | 15 | スタッフミーティング けん玉教室開催(毎月第三金曜夜) | 3 5 | 38 |
| | R1 | 12 | 20 | スタッフミーティング けん玉教室開催(毎月第三金曜夜) | 3 5 | 47 |
| | R2 | 1 | 17 | スタッフミーティング けん玉教室開催(毎月第三金曜夜) | 3 5 | 56 |
| | R2 | 2 | 21 | スタッフミーティング けん玉教室開催(毎月第三金曜夜) | 3 5 | 42 |
| R2 | 3 | 20 | コロナ対策のため中止 | 0 | | |

| | |
|-----------|--|
| 事業効果 | <p>川西市を中心に豊中市、池田市、豊能郡、宝塚市、三田市、明石市からも参加者ができている。</p> <p>下は3歳～上は73歳と幅広い年代が参加している。</p> <p>子どもたちに依頼し作ってもらった「川西一周」という技をインスタにアップし、「川西一周キャンペーン」を実施したところ、全国各地、そして海外からも応募があり、面白い繋がりが生まれつつある。</p> |
| 課題及び今後の展望 | <p>うまく広報ができていない。</p> <p>コロナの影響で2月は人数が少なかったです。</p> <p>3月の定例会は会場が使用禁止となったため、お花見が容認されそうだった3月20日(金)にさんかく広場で計画していましたが、日に日に罹患者が増える状況のため、開催を中止しました。</p> |

(活動状況写真)



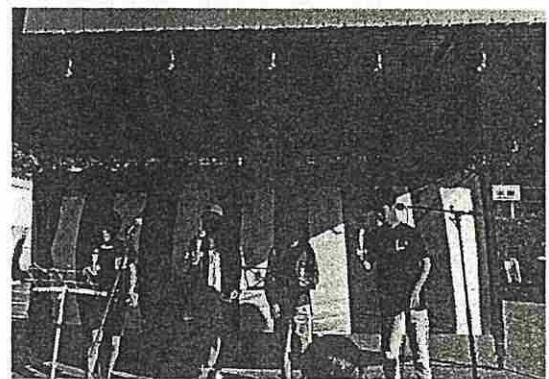
練習会の様子 1



練習会の様子 2



東谷公民館依頼のけん玉教室



能勢のイベントに参加

団体名

NPO法人おとのは「川西けん玉部」

団体設立

H28.5.1

活動分野

設立目的

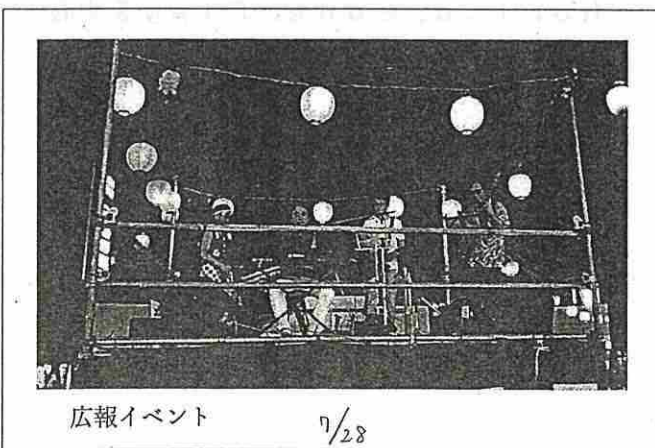
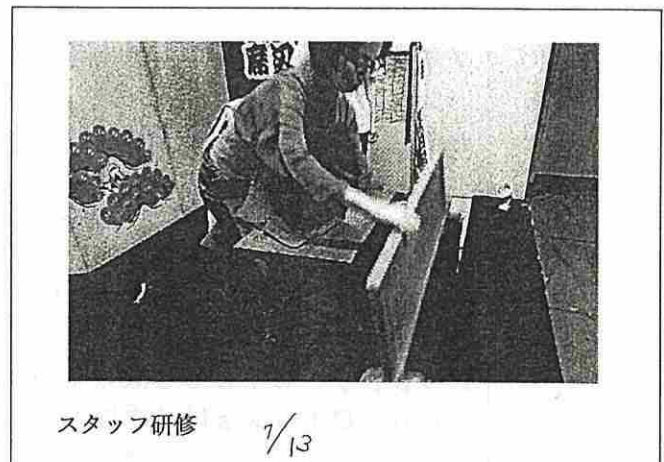
1市3町及び沿線の地域活性を図るとともに幅広い世代を対象とした心身の健康増進及び地域間交流を生むことを目的とする。

| | |
|------------|----------------|
| 事業名 | (きづな寄席～あすなろ亭～) |
|------------|----------------|

| | | | | | | |
|--------------|---|----|----|--------------------------------|---------|----------------------|
| 団体名 | きづな寄席～あすなろ亭～ | | | 代表 | 二岡 美樹子 | |
| 協力団体 | | | | | | |
| 活動地域 | 川西市、猪名川町、能勢町、豊能町 | | | | | |
| 事業の目的・趣旨 | 川西市、猪名川町、豊能町、能勢町において定期的に寄席を興すことにより、1市3町の地域活性を図るとともに芸術に対する意識をあげていく | | | | | |
| 事業内容 | 寄席開催 | | | | | |
| 事業 スケジュール | 実施日(年-月-日) | | | 事業概要 | 参加人数(人) | |
| | | | | | スタッフ | 来場者等 参加者 |
| | R1 | 6 | 18 | スタッフミーティング | 11 | |
| | R1 | 7 | 13 | スタッフ研修(舞台進行、お茶子指導) | 6 | |
| | R1 | 7 | 28 | 寄席広報イベント出演 | 10 | 3,000 |
| | R1 | 8 | 4 | きづな寄席～あすなろ亭～開催 | 18 | 98 一般 71 招待 27 |
| | R1 | 10 | 4 | スタッフミーティング(反省会) | 9 | |
| | R2 | 1 | 12 | きづな寄席 イオンタウン (イオンタウンの主催で開催) | 5 | 60 |
| | R2 | 3 | 15 | スタッフミーティング | 3 | |

| | |
|-----------|--|
| 事業効果 | <p>これまで川西市を含む一市三町でやったことがないタイプの寄席だったので、落語好きだけでなく、落語初体験の方々にも新鮮だった模様。</p> <p>落語通の人が「初めて知った」という仕掛けも功を奏し、次はいつ開催か?と聞かれることが増えた。</p> <p>川西市内のイオンタウン(株)にもきづな寄席への協力とし、イオンタウン主催できづな寄席への協力を得ることができた。</p> |
| 課題及び今後の展望 | <p>初めての取り組みで宣伝活動が本番に間に合わず、集客が少なかった。</p> <p>主催事業として年二回を目標としていたが、日程調整がうまくできず、8月に一回しかできなかった。その分イオンタウンという企業とタイアップが叶い、R2年1月に落語会が開催できたの。宣伝効果も持てたのではないかと思う。</p> <p>コロナのことがあるので、次回のめどが立たず困惑している。</p> |

(活動状況写真)



| | | | |
|------|--|------|----------------------|
| 団体名 | きづな寄席～あすなる亭～ | | |
| 団体設立 | 2018年11月1日 | 活動分野 | 3.まちづくり 4.文化・芸術・スポーツ |
| 設立目的 | 川西市、猪名川町、豊能町、能勢町において定期的に寄席を興すことにより、1市3町の地域活性を図るとともに芸術に対する意識をあげていくことを目的とする。 | | |

事業名 (ふぁみりい～英語サロン)

| | | | |
|----------|--|----|------|
| 団体名 | けやき坂自治会 | 代表 | 小田陽一 |
| 協働団体 | | | |
| 活動地域 | 川西市けやき坂地区自治会 | | |
| 事業の目的・趣旨 | <p>◆少子高齢化により自治会員数が減少し、自治会活動への参画が減少する中、“ふぁみりい～英語サロン”を立ち上げ、特に子育て世代の住民に自治会活動を身近なものとして、感じてもらい、牽いては自治会への賛同意識と参画意識を持ってもらう。⇒次代の自治会の担い手を発掘する。</p> <p>◆クラスの間を通じて子育て世代家族間の交流を深め地域住民の親睦を推進する。</p> <p>◆2020年度より本格化する小学校での英語教育にスムーズなエントリーをめざす。</p> | | |
| 事業内容 | <p>◆講師として英国人 (Native Speaker) を英会話学校を通じて採用</p> <p>◆運営は自治会役員・有償ボランティア・参加者父兄によるサポートで運営</p> <p>◆毎月2回第2、第4日曜日 (10:00～13:00) の時間帯で “Bunny Class”、“Puppy Class”、“Cub Class” の3クラスを開講 (50分 年72回) 受講料は1回500円</p> <p>◆現在3クラスで受講登録者50名で常時30～40名内外の受講者が受講中 Bunny Classは2～3才のEntry Class Puppy Classは4～5才のStandard Class Cub Classは6才以上のAdvanced Class</p> <p>◆カリキュラムは年齢に応じてABC, Phonics, Song, Playを中心に Hearing, Speaking, Greetingの反復練習</p> | | |

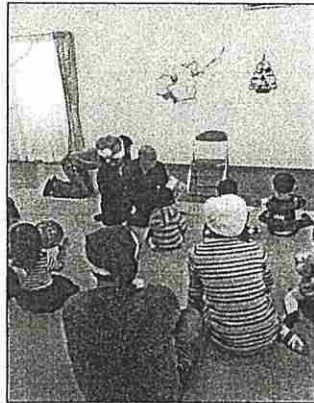
| | 実施日 (年-月-日) | | 事業概要 | 参加人数 (人) | | | |
|--------------|-------------|------|------------------------------------|--|-------------|----|----|
| | | | | スタッフ | 来場者等 参加者 | | |
| 事業 スケジュール | 2019 | 5 | 12 | 期間 2019年5月より2020年3月 各月第2・第4日曜日の2回 11か月×2回=22回×3クラス=66 クラス《毎回 Bunny Class / Puppy Class/Cub Class 3クラス (50分授業) を行う》 | 6 | 33 | |
| | | 5 | 26 | | 6 | 33 | |
| | | 6 | 9 | | 6 | 34 | |
| | | 6 | 23 | | 6 | 32 | |
| | | 7 | 14 | | 6 | 30 | |
| | | 7 | 28 | | 6 | 28 | |
| | | 8 | 11 | | 6 | 18 | |
| | | 8 | 25 | | 6 | 25 | |
| | | 9 | 8 | | 6 | 28 | |
| | | 9 | 22 | | 6 | 28 | |
| | | 10 | 13 | | 5 | 29 | |
| | | 10 | 27 | | 5 | 22 | |
| | | 11 | 10 | | 5 | 33 | |
| | | 11 | 24 | | 5 | 28 | |
| | | 12 | 8 | | 5 | 28 | |
| | | 12 | 22 | | 5 | 29 | |
| | | 2020 | 1 | | 12 | 5 | 26 |
| | | | 1 | | 26 | 5 | 32 |
| | 2 | | 9 | 5 | 24 | | |
| | 2 | | 23 | 5 | 28 | | |
| | 3 | 8 | 新型コロナウイルス感染防止のため休講 | | | | |
| | 3 | 22 | 新型コロナウイルス感染防止のため休講 | | | | |
| | | | 2019年5月より2020年2月までの 10か月間の累計参加者 | | 568 | | |

補助対象外経費・・・

- ・ 団体の経常的な活動経費、運営費（定例会議や事務所維持経費等）
- ・ イベント・講座等の参加者が負担することが妥当と考えられる経費（食材費、工作体験等材料費、テキスト代等）
- ・ ガソリン代、自家用車等での移動にかかる経費、乗車カード購入費、タクシー代
- ・ 参加者粗品、景品代、食糧費（会議の茶菓代、昼食代等）
- ・ 備品購入費（1品5万円以上かつ耐用年数が1年以上のもの。5万円未満であるが、パソコン・プリンター等長期にわたって反復使用するもの）
- ・ 用途が不明な経費

| | |
|-----------|--|
| 事業効果 | <p>1. 子育て世代家族間の交流・親睦をはかる。</p> <p>2. 子育て世代の自治会活動への理解と参画が期待できる⇒①自治会員数の維持 ②将来の自治会役員の担い手を発掘する。</p> <p>3. 2020年度より本格導入される小学校での英語教育に対する事前準備として「英語大好き・抵抗のない子ども」育成の効果を期待できる。</p> |
| 課題及び今後の展望 | <p>◆カリキュラムをより洗練された内容にして、成果と上達度を向上させる。</p> <p>◆入会者数を増やし、想定の実業効果の実現をはかる。</p> <p>◆語学教育をけやき坂地域の子育て世代の特色として定着させる。</p> <p>◆自治会事業として継続するが、参加者父兄による自主管理を徹底して、自治会役員の負担軽減をはかる。</p> |

○ (活動状況写真)



団体名 けやき坂自治会

団体設 1989年5月1日

活動分 福祉、安全、地域づくり、防犯

設立目 けやき坂地区(1丁目~5丁目)居住の自治会員とその家族の幸福と健康、豊かな生活創造のため会員相互が協力し、融和を図るために設立

事業名 (地域の魅力発信 地域情報誌「tocotoco」発行)

| | | | |
|----------|---|----|-------|
| 団体名 | 市民活動団体machiomoi | 代表 | 九鬼 麻衣 |
| 協働団体 | なし | | |
| 活動地域 | 川西市・猪名川町 | | |
| 事業の目的・趣旨 | 川西市・猪名川町を中心とする阪神北地域の魅力を広く発信する。 子育て世代の女性の目線で「まちの魅力・そこで暮らす人の想い」を丁寧に洗いし、読者の地域に対するの理解と愛情を深め、人と人の交流を促進する。 | | |
| 事業内容 | <p>地域情報誌「tocotoco（とことこ）」の発刊及びそれに係る記事内容の調査・取材・配布。 A5版冊子（16P）地域情報誌の発刊・配布（部数）5,000部を印刷して発刊。</p> <p>内容としては、川西市・猪名川町を中心とする地域の紹介。人やモノ、場所に焦点を当てながら、子育て世代の女性の目線で「良い」「知ってもらいたい」と思うものを紹介しました。コンセプトは「人とまちと想いをつなぐ」とし、広告協賛によらない掲載情報の取捨選択と、それを読んだ人が「こんなまちを歩きたい、こんな人とつながりたい、こんな想いで取り組まれているものなら大切にしたい」と感じてもらえる情報誌の制作に取り組みました。</p> <p>取材・撮影・編集作業までのすべてを自分たち（子育て世代、主に40代の女性）で手づくりし、協力いただける設置場所（地域内の店舗や公共施設などを予定）に配布を行いました。</p> <p>また、発刊に際し、 ◆川西市「藤の木さんかく広場」での冊子配布（約100名に配布＋川西ウーマンクリエイト（女性起業塾）のメンバー約25名に、発刊の趣旨説明や内容、今後の取り組みについて説明を行い、理解を求めました。） ◆猪名川町（日生中央サピエシェアスペース）での冊子配布（約50名に配布）を実施。 手渡しで紙面を見て感想をもらう機会を設けた。</p> <p>SNS等を活用した情報発信 取材などで知りえた地域の情報についてFacebook、HPなどを活用し、情報発信を行いました。</p> | | |

| | 実施日（年-月-日） | | 事業概要 | 参加人数（人） | |
|------------------|------------|-----------------------------------|------------------------------------|---------|---------|
| | | | | スタッフ | 来場者等参加者 |
| 事業 スケ ジュール | 2019 | 6 | 随時取材、編集会議、イベントなどで創刊告知 | 2~3 | |
| | 2020 | 3 14 | 校了 発刊 藤ノ木さんかく広場（川西市）にて配布イベント | 2 | 100 |
| | | 24 | | | |
| | 27 | 日生中央サピエ（猪名川町）にて配布イベント 並行して配布作業 | 3 | 50 | |

| | |
|-----------|--|
| 事業効果 | <ul style="list-style-type: none"> ◆制作部数の配布による広報効果 ◆イベント等で配布することにより、実際に顔をあわせて読者の反応を見ることができた ◆取材過程でたくさんの市内・町内の取り組みを知ることができた。 ◆特集中、「川西ファイヤードラゴン」(川西市内の飲食事業者を辛いものメニューでつなぐ取り組み)については、知らない人が多く、数件問合せあり。 ◆設置に協力いただける事業者様とも繋がりができている |
| 課題及び今後の展望 | <p>メンバー数の減により、取材・編集作業が想像よりも非常に困難であった。当初、季刊発行を考えていたが、当面は春・秋の発行にしていきたい。</p> <p>次号に掲載してほしいという依頼が複数ある。広告協賛をとらないので、掲載情報の選別(断り)が非常に難しいと感じており、今後の課題。</p> <p>取材中、SNSやHPなど、インターネットをうまく活用できていない事業者様、取り組みが多いと感じた。それらの支援にもつなげたいと考えている。</p> <p>継続して続けていく。</p> |

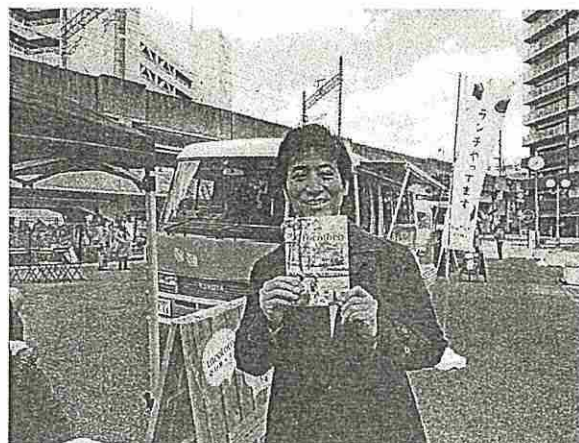
(活動状況写真)
取材風景



打ち合わせ風景



配布イベント配布イベント (川西市) 風景



川西市長にお渡し！

団体名

市民活動団体machiomoi

団体設立

西暦2019年3月1日

活動分野

まちづくり

設立目的

本会は、川西市・猪名川町・能勢町・豊能町を核とした猪名川流域の北摂地域を中心に、人々の日々の暮らしを地域(まち)に根差して豊かにすることに着眼したイベントや企画、情報発信を実施することにより、多くの人に「自分らしく豊かに地域で暮らす」ことを意識し実践に繋げるきっかけづくりや支援及び交流の場を創造することで、地域活性化に寄与することを目的とする。

事業名 (わがまち再発見プロジェクト)

| | | | | | | |
|--------------|---|----|--|---------------------|----------|-------------|
| 団体名 | 多田東コミュニティ協議会 | | | 代表 | 岩田秀雄 | |
| 協働団体 | | | | | | |
| 活動地域 | 川西市 (平野・東多田・鼓が滝・多田桜木) | | | | | |
| 事業の 目的・趣旨 | 1、地域の歴史遺産を再発見する。 2、地域の自然遺産を再発見する。 3、地域の農産物を再発見する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1、学習会 (地元在住の郷土史研究家と学習) 2、検討会 (プロジェクトの内容を検討) 3、地元の野菜・米などを調査し手配する 4、講演会 (郷土史研究家・岡野先生) 5、歴史遺産の現地見学 6、歴史遺産マップの作成 7、反省会 (今後の取り組みを検討) | | | | | |
| 事業 スケジュール | 実施日 (年-月-日) | | | 事業概要 | 参加人数 (人) | |
| | | | | | スタッフ | 来場者等 参加者 |
| | 1 | 9 | 1 | まちづくり委員会のメンバーで企画会 | 6 | |
| | | 10 | 1~ | 地域在住の郷土史研究家を訪問し資料入手 | 6 | |
| | | 10 | 1~ | 地元の農家を訪問し野菜・米など手配 | 6 | |
| | | 11 | 3 | 講演会の準備とポスター・チラシを作成 | 4 | |
| | 2 | 1 | 12 | 講演会場の下見と役割確認 | 6 | |
| | 1 | 19 | 講演会 (郷土史研究家・岡野先生) 終了後 地元の野菜・米の昼食会および現地見学会 | 15 | 53 | |
| | 1 | 26 | 反省会と今後の活動内容検討 | 12 | | |

| | |
|-----------|---|
| 事業効果 | 1、わがまちの歴史遺産・自然遺産・農産物を再発見できた。 2、地域の住民から歴史遺産に興味のある方が多数参加した。 3、地元に住居する方で歴史の研究をする方に多く会えた。 4、詳細な歴史遺産マップを作成できた。 5、定期的な勉強会を継続することになった。 |
| 課題及び今後の展望 | 1、歴史遺産マップ海外版を作成する。 2、歴史勉強会の定期的な開催。 3、現地に表示板を設置(教育委員会との協働作業) |

(活動状況写真)

別冊報告書(ほか)。

団体名 多田東コミュニティ協議会

団体設立 1982年4月1日

活動分野 地域活動全般

設立目的 小学校区を範囲とし、地域内の福祉・安全・文化スポーツおよび親睦などを目的とし設立された。

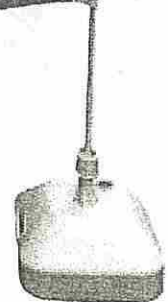
夢づくり応援事業

わがまち再発見報告書



2020.1.19

多田東コミュニティ協議会
まちづくり委員会

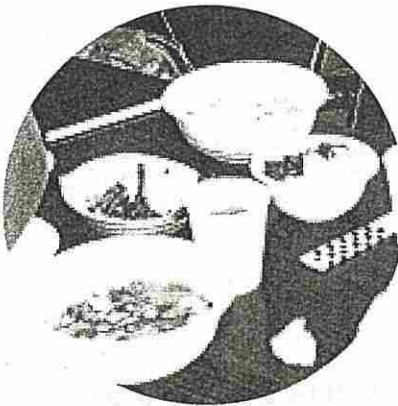


会場設営・昼食準備

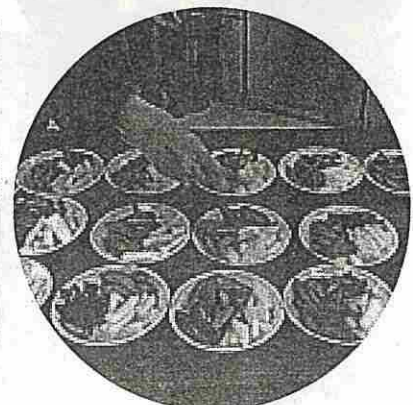
2020年1月19日◎ 朝9時～
会場設営、昼食準備を開始。

まちづくり委員会では、昨年10月
から岡野先生を講師に川西の歴史
勉強会を開催。(右チラシ参照)

19日、当日は晴天に恵まれ多数
の参加者を迎え、岡野先生の「忘れ
られた名所鼓ヶ滝」の講演に始まり、
昼食会、散策(右チラシ参照)
と参加者の方に満足いただける内
容の「第2回わがまち再発見」事業
をまちづくり委員会委員の皆様
の多大なご協力のもと無事終える事
ができました。

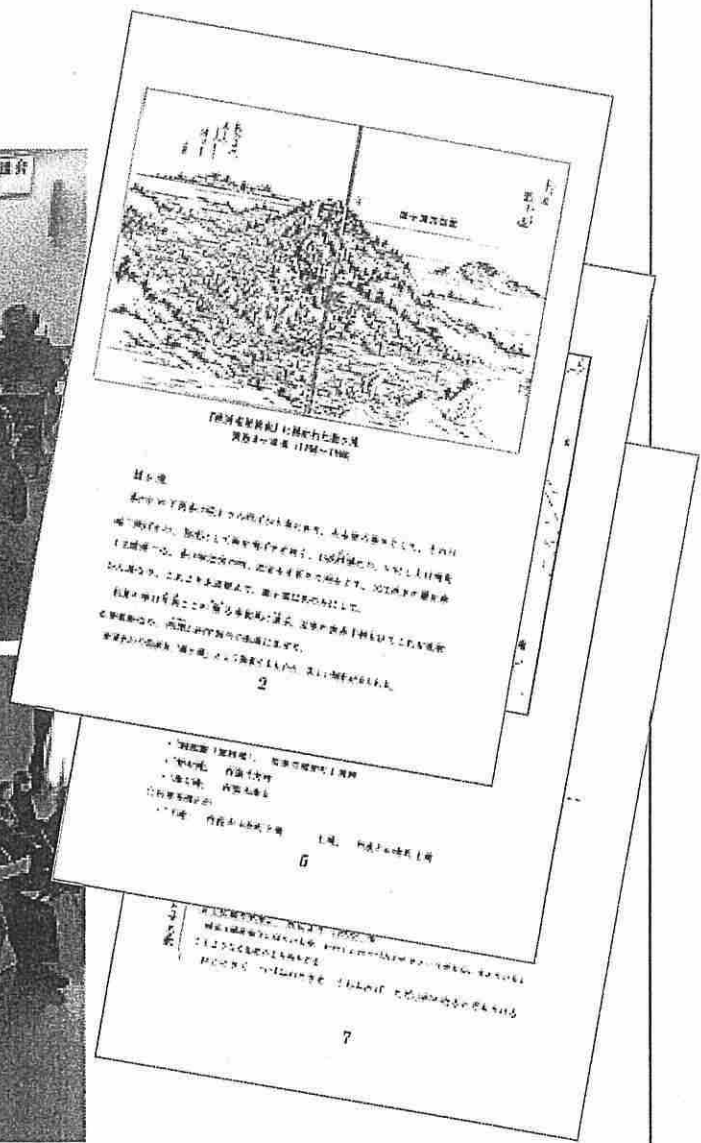
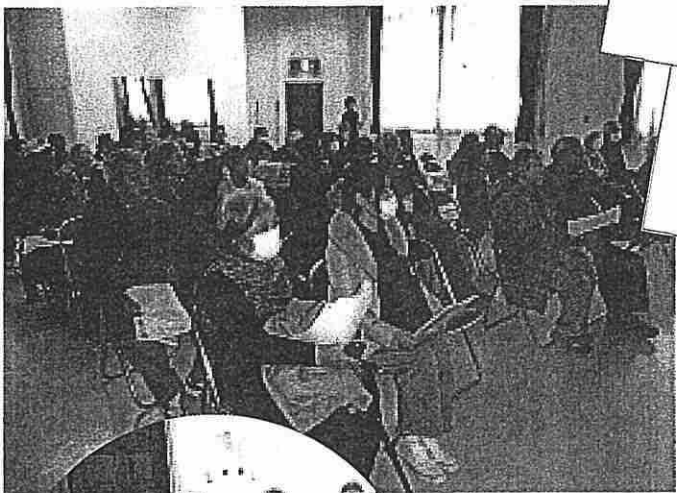


しゃりりん農園の朝取り大根を
使った豚汁をまちづくり委員会
メンバーで60人分用意。



小川さん手作りの大根、人参、き
ゅうり、みょうが等のお漬け物。
大好評！レシピも配布！

講演会・昼食会

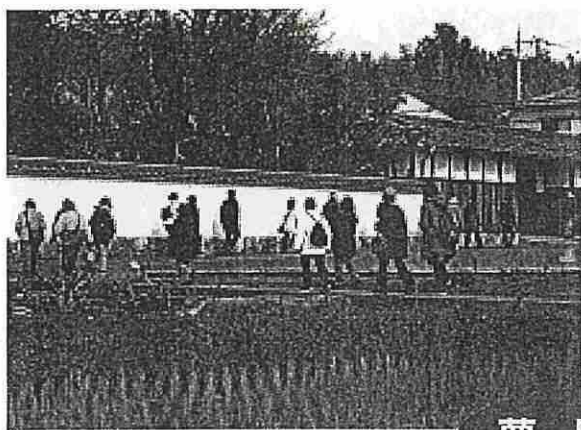


10時より岡野先生作成の資料とプロジェクターによる「忘れられた名所鼓ヶ滝」の講演。鼓ヶ滝の由来について学びました。終了後、熊谷副委員長がしゃりん農園で丹精こめて作った朝取り大根を使った豚汁と小川さんのお漬け物で昼食会、皆さん美味しいと大満足。

散策出発・夢勝庵見学



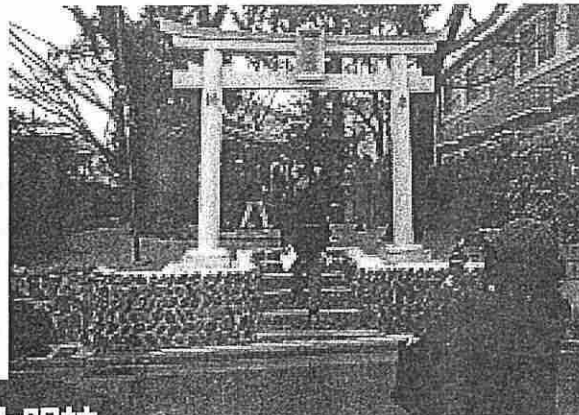
昼食後、12時40分より散策に出発。
最初に夢勝庵へ、夢勝庵の方から現況の説明のあと見学。
続いて九頭大明神へ、岡野先生の説明をお聞きして最終
の西行法師歌碑へ。15時前に無事解散。



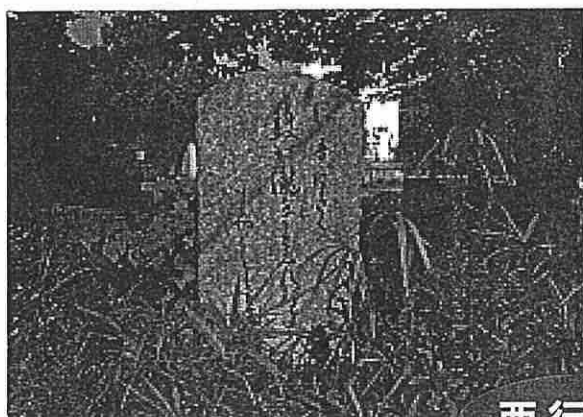
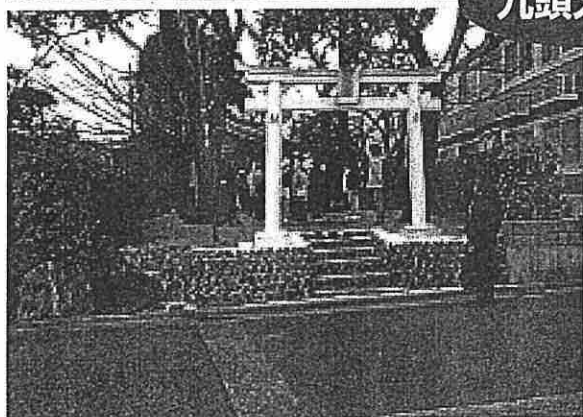
夢 勝 庵



九頭大明神見学・西行法師歌碑見学



九頭大明神



西行歌碑



事業名 (にじいろ子供部 令和元年に文化と歴史を学ぶ)

| | | | | | |
|--------------|---|---------|-------------------------------|---------------------|-------------|
| 団体名 | にじいろ子供部 | | 代表 | にじいろ子供部 部長 西本 直美 | |
| 協働団体 | 加茂小学校区コミュニティ推進協議会 池田・人と自然の会 池尻小学区まちづくり協議会 | | | | |
| 活動地域 | 川西市 加茂小 東雲地区 | | | | |
| 事業の 目的・趣旨 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 子供達の健全育成と教育を、自治会・子供部一体となって考えて実践していく姿勢について、小学校コミュニティへ提言していく ・ 『平成』から『令和』へと時代が変わるこの時に、時代や歴史について意識を高め、学び、新しい時代を担える、切り拓いていける人材を育成する ・ いつ来るかわからない災害に対して、強いまちづくりを形成する | | | | |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域への関心とイベントを通じての学習 ・ 地元住民がイベントに参加して、コミュニケーションを構築し、災害等万が一に備えての横のつながりを形成しておく ・ スポーツを通じて『和』の大切さを身につけ、助け合う心を養う | | | | |
| 事業 スケジュール | 実施日 (年-月-日) | | 事業概要 | 参加人数 (人) | |
| | | | | スタッフ | 来場者等 参加者 |
| | 2019 | 6 8 | 親子で泥まみれ『田植え』 in 池田市東山 | 4名 | 24名 |
| | | 6 15 | 親子で汗を流そう『ミニ運動会』 in 川西市立総合センター | 4名 | 60名 |
| | | 7 22~26 | 夏休み恒例『ラジオ体操』 in かんだ公園 | 4名 | 45名 |
| | | 8 20~27 | | | |
| | | 10 13 | 『鴨神社例大祭』への協力 in 鴨神社 | 2名 | 22名 |
| | | 11 25 | みんなで行く『時代と歴史を学ぶ秋のバス旅行』 in 嵐山 | 4名 | 33名 |
| | 2020 | 2 2 | みんなで学ぼう『災害に備える』講座 in 南花屋敷会館 | 2名 | 22名 |
| | | 2 16 | 親子で熱くなる『ドッジボール大会』 in 川西市総合体育館 | 4名 | 60名 |

| | |
|-----------|---|
| 事業効果 | <p>事業を行う上で目的としておりました、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子供達の健全育成と教育を、自治会・子供部一体となって考えて実践していく姿勢について、小学校コミュニティへ提言していく 2 『平成』から『令和』へと時代が変わるこの時に、時代や歴史について意識を高め、学び、新しい時代を担える、切り拓いていける人材を育成する 3 いつ来るかわからない災害に対して、強いまちづくりを形成する <p>いずれの課題も、現代では特にクローズアップされる課題であり、それに対して意識が高くなりました。課題を克服させるためには、地域力と温かいご支援が必要となります。そういう意味では、この地域は自然と協力・協調が芽生える土地柄となっております。若い子育て世代の世帯数の多さと一体感は、子供たちの成長を支える上での糧になりました。また、昔から住んでおられる地の方の知恵と経験は、その地域を豊かにさせる道しるべとなりました。それを存分に発揮させるためには、色々なソフトを準備する行動力と実行力が必要だったので、多数参加された行事はいずれも成功だったと思います。今回で『阪神北☆夢づくり応援事業』は最終年となりました。今まで支援してくださった、阪神北県民局の方々をはじめ、地域の方々に感謝を申し上げます。今後の地域の発展と皆様のご多幸を引き続き支援していく所存です。</p> |
| 課題及び今後の展望 | <p>課題としましては、3年支援を受けて様々な課題提言(防災・防犯・子供の健全育成)を行ってきましたが、他人事と思っている住民の方々がまだまだ多いこと、これからこのような方々を巻き込んで、地域貢献の大切さを重々説いていくことが重要だと思います。『自分さえ良ければいい』『事なかれ主義がいい』と思っている人が、災害時、地域に貢献出来ることがどれほど素晴らしいことかを実感できる人を増やしていく必要があります。地域の地道な活動とコミュニケーションの構築が非常に大切だと毎年痛感しております。今後このような支援を受けて盛り上がった機運を活かして、地元自治会、加茂小コミュニティを盛り上げるイベントを企画し、若い子育て世代が地域の発展に寄与できる土台を形成していく所存であります。</p> |

(活動状況写真)

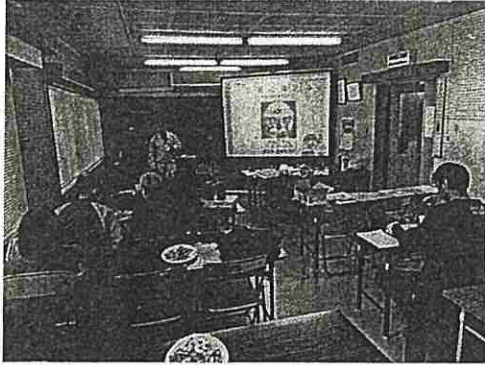


2019. 6. 15 親子で汗を流そう『ミニ運動会』 in 川西市立総合センター



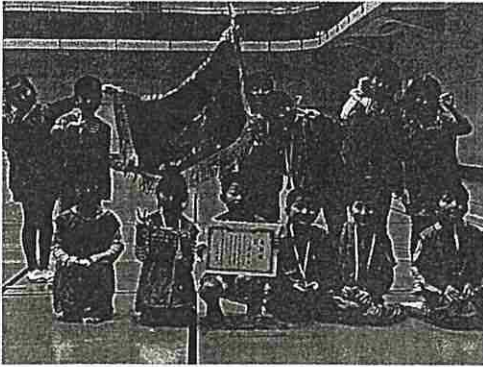
2019. 10. 13

『鴨神社例大祭』への協力 in 鴨神社



2020. 2. 2

みんなで学ぼう『災害に備える』講座 in 南花屋敷会館



2020. 2. 16

親子で熱くなる『ドッジボール大会』in 川西市総合体育館

団体名 にじいろ子供部

団体設立 2016年 4月 1日

活動分野 まちづくりと子供の健全育成

設立目的

川西市加茂小学校区、東雲自治会内において生活をしている、多くの子供達が集い、学び、交友を通じて、地元で安心して成長できる環境を提供する。
親が地域活動を通じて、率先して子供達と共に成長できる土台づくりを提供する。
時代に反してエリア内の子供達の数が、今後も増加傾向にあるので、地域のイベントを通じて盛り上げ、将来も記憶に残る思い出作りの場を提供する。

事業名 (社会貢献活動認定制度による地域担い手土壌づくり)

| | | | |
|--------------|---|------|---------|
| 団体名 | はなまるクラブ | 代表 | 福島 美香子 |
| 協働団体 | ママの働き方応援隊 宝塚校 | | |
| 活動地域 | 複数市町 川西市 宝塚市 | | |
| 事業の 目的・趣旨 | <p>ママの働き方応援隊と連携し、以下の課題をともに考えながら、他市で活動する団体とのつながりを強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 虐待防止や早期発見につながる活動 ・ 小学生以上の自己肯定感、自己表現や多文化共生への意識（異年齢や価値観の違いを受け入れる意識） ・ 地域の社会貢献活動に参画しながら地域の課題について考える居場所づくり <p>※この事業の「社会貢献活動認定制度」とは、兵庫県青少年本部の認定事業とは違うもので、当団体と連携団体が、地域のこども・若者のために地域での活動記録を残していく仕組みを考える活動。</p> | | |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「多田地区サミット」の開催 ママの働き方応援隊宝塚校と意見交換しながら、異年齢の交流、本を読む楽しさやその感動を共有し、コミュニケーションできる場づくりの再構築。 ・ 社会貢献活動認定制度づくりの提案のために ママの働き方応援隊宝塚校に他市の情報提供していただきながら、連携して社会貢献に意欲を持ったこども・若者、子育て世代が、地域社会の中で活躍する場作りのための仕掛けづくりを共に考えてもらう。 ・ こども落語家との交流 ・ 「はなまる応援し隊養成講座」を開講 兵庫県こどもの館でも行っている「高校生等のボランティア活動体験」を視察。 ・ 2020年3月「川西市朗読会」「多田地区サミット公開講座」を開催。SNSで配信。 (川西市も後援) (https://youtu.be/QuLKbHlw_yM) (https://youtu.be/B30gWUJ28tY) →こどもピアニスト演奏 (映像配信) →中学生 18歳以下の阪神北地域のこどもたちが、大人に読み聞かせにチャレンジ! →はなまる隊(こども)8名+グループLINE上一般参加15名+子育て支援員12名で実施 →次年度にむけてのアンケート実施 →宝塚校にも映像配信して、朗読会で交流。 | | |
| 事業 スケジュール | 実施日(年-月-日) | 事業概要 | 参加人数(人) |
| | | | スタッフ |
| | | 別紙 | |

| | |
|-----------|--|
| 事業効果 | <p>他の地域でも共通の課題として、地域の福祉活動に興味をもち、活動や養成講座6回で身につけた知識から、自分の今できる範囲でボランティア活動に参画してくれる子どもたちを育めました。中学生が、「社会貢献活動認定制度」づくりとして、自分の夢のダンスインストラクターとして、異年齢交流活動を企画してくれました。その振り返りとして、イベントの改善点など報告書にまとめてもらい。</p> <p>小学生12名と中学生1名が他団体のイベント7日間ボランティア活動に参画しました。</p> |
| 課題及び今後の展望 | <p>今後の課題</p> <p>2020年2月、3月地域の不審者情報が頻繁に出される中、自治会員の減少、PTAの活動を外部委託を検討する学校やPTAの脱退がますます進んでいるとききました。地域の安心安全を護るため、担い手の確保は急務です。この事業は、市の地域福祉課や他団体にも評価され、当団体の活動に興味を持ってもらえ、職員が見学を兼ねた活動への参加につながり、地域の団体が主催する社会貢献活動で、青少年が活躍できる場をさらに提供いただける話も進み、大きな一歩を踏み出せたと思います。</p> <p>今後の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放送部活をもつ学校の学生や子育て支援を行う他団体と連携、行政も巻き込み「朗読会」を拡充、「多田地区サミット」でネットワークづくりも拡充。 ・多世代交流でき、自己肯定感を育めるような活動の場を当団体が提供。 ・地域の団体と協力し、地域団体と子どもたちをつなぎ、こどもと共に地域の課題について考える機会づくり。 |

(活動状況写真)



団体名 はなまるクラブ

団体設立 西暦 2016 年 4 月 1 日

活動分野 子どもの健全育成

設立目的

さまざまな世代、異年齢が集まりそこでともだちを増やすばづくり。
 こどもも地域社会の一員として、その時々自分の今できる範囲で、ちいきづくりに参加していけるチャンスがひらくことで「こどもとともに」よりよい地域をつくっていく活動。
 地域の安心安全をまもるために、担い手の確保や次世代への社会資源の伝承の一助となるための活動。

申請年度 活動計画書

(31年度)平成31年4月～令和2年3月

| 回 | 月 | 日 | 活動内容 | 活動場所 | 全体 | スタッフ | 参加人数 |
|----|----|----|---|----------|-----|------|------|
| 2 | 5 | 13 | (1) 多田地区サミット 事業 ・2020年3月開催 朗読コンクールについての企画会議 (1多田地区サミット) ・支援員が保護者の悩み相談にあたる。 | 多田公民館 | 13 | 9 | 4 |
| 3 | 5 | 27 | (5) 朗読会 事業 ・絵本読み聞かせ実習 はらぺこあおむしくん はなちゃん ・支援員が保護者の悩み相談にあたる。 | 多田公民館 | 20 | 15 | 5 |
| | 5 | 24 | (1) 多田地区サミット事業 宝塚校の方と今後の活動について話し合い。 (朗読会、両団体のイベント参加、赤ちゃん先生) | あいあいパーク | | | |
| | 5 | 30 | (5) 朗読会事業 県立こどもの館 高校生ボランティア活動 他団体が実施する研修へ参加 3月朗読会開催のために | 県立こどもの館 | 1 | 1 | 0 |
| 4 | 6 | 10 | (2) 社会貢献活動認定制度づくり事業 ・宝塚校とのミーティング(5/24)について団体内で共有 ・絵本読み聞かせ実習 ほんやのポンチョ かすみ ・支援員が保護者の悩み相談にあたる。 | 多田公民館 | 15 | 9 | 6 |
| 5 | 6 | 24 | (5) 朗読会事業 ・絵本読み聞かせ実習 ほんやのポンチョ みんなで読み練習 ・はなまるポスターと看板 企画づくり ・支援員が保護者の悩み相談にあたる。 | 多田公民館 | 10 | 5 | 5 |
| 6 | 7 | 22 | (4) はなまる応援し隊養成講座事業 ・絵本読み聞かせ実習と3月朗読会の練習 川西市社会福祉法人登録団体 出前講座 ハンドマッサージ 養成講座 元山さん 落語講座 1日目 けいこ先生 | 多田公民館 | 15 | 10 | 5 |
| 7 | 7 | 29 | (4) はなまる応援し隊養成講座事業 ・絵本読み聞かせ実習 3月朗読会の練習 落語講座 2日目 けいこ先生 | 多田公民館 | 10 | 7 | 3 |
| 8 | 8 | 25 | (2) 社会貢献活動認定制度づくり事業 はなまるクラブの小学生ボランティア3名とスタッフ4名が地域の活動を手伝う地域のコミュニティーと協力して、サマーフェスティバルで忍者手裏剣ゲームを主催 参加人数100名 | 多田小学校運動場 | 107 | 7 | 100 |
| 9 | 8 | 26 | (3) こども落語家との交流 事業 ・絵本読み聞かせ実習 3月朗読会の練習 はなまるポスターづくり 企画 落語講座 3日目 けいこ先生 宝塚校の講座に参加依頼を行う | 多田公民館 | 20 | 10 | 10 |
| 10 | 9 | 9 | (2) 社会貢献活動認定制度づくり事業 および(4) はなまる応援し隊養成講座事業 ・多田中学校の中学生がダンスインストラクターとして参加。 ・宝塚校に社会貢献活動認定制度の進行状況、朗読会のタイムスケジュールについて共有し、意見交換。 ・絵本読み聞かせ実習 3月朗読会の練習 | 多田公民館 | 10 | 6 | 4 |
| 11 | 9 | 30 | (2) 社会貢献活動認定制度づくり事業 および(4) はなまる応援し隊養成講座事業 ・多田中学校の中学生がダンスインストラクターとして参加。(養成講座) ・絵本読み聞かせ実習 3月朗読会の練習 | 多田公民館 | 15 | 10 | 5 |
| 12 | 10 | 7 | (2) 社会貢献活動認定制度づくり事業 および(4) はなまる応援し隊養成講座事業 食育講座 パンプキンパンケーキ 管理栄養士 ・多田中学校の中学生がダンスインストラクターとして参加。(養成講座) | 多田公民館 | 20 | 10 | 10 |

| | | | | | | | |
|----|----|----|---|-----------------------|----|----|----|
| 13 | 11 | 11 | (5) 朗読会 事業 ・絵本読み聞かせ実習 3月朗読会の練習 ・支援員が保護者の悩み相談にあたる。 | 多田公民館 | 17 | 10 | 7 |
| 14 | 11 | 25 | (5) 朗読会 事業 ・絵本読み聞かせ実習 3月朗読会の練習 ・支援員が保護者の悩み相談にあたる。 | 多田公民館 | 15 | 10 | 5 |
| | 11 | 30 | (1) 多田地区サミット事業および(2) 社会貢献活動認定制度づくり事業 宝塚校の開催するイベントにはなまる応援し隊として参加。その後意見交換。 先方の都合合わず中止 | 中止 | | | |
| 15 | 12 | 9 | (5) 朗読会 事業 ・絵本読み聞かせ実習 3月朗読会の練習 ・支援員が保護者の悩み相談にあたる。 | 多田公民館 | 10 | 6 | 4 |
| 16 | 12 | 23 | (4) はなまる応援し隊養成講座 食育講座。 14:30~ クリスマスケーキデコレーション。 支援員が保護者の悩み相談にあたる。 | 多田公民館 | 20 | 10 | 10 |
| | 1 | 9 | (2) 社会貢献活動認定制度づくり 事業 ・宝塚校に社会貢献活動認定制度の進行状況、赤ちゃん先生、朗読会の内容について共有し、意見交換。 | SNS上 | | | |
| 17 | 2 | 3 | (5) 朗読会 事業 ・節分あそび 絵本読み聞かせ実習 3月朗読会の練習 ・次年度の活動について相談会 | 多田公民館 | 17 | 10 | 7 |
| | 2 | 6 | (2) 社会貢献活動認定制度づくり 事業 ・宝塚校に社会貢献活動認定制度の進行状況、赤ちゃん先生、朗読会の内容について共有し、意見交換。 | SNS上 | | | |
| | 2 | 14 | (2) 社会貢献活動認定制度づくり事業 ・宝塚校に社会貢献活動認定制度の進行状況、赤ちゃん先生、朗読会の内容について共有し、意見交換。 | SNS上 | | | |
| 18 | 2 | 17 | (5) 朗読会 事業 ・絵本読み聞かせ実習 3月朗読会の練習 ・次年度の活動について相談会 | 多田公民館 | 15 | 9 | 6 |
| | 2 | 26 | (2) 社会貢献活動認定制度づくり事業 ・宝塚との連携「赤ちゃん先生」感染症の影響を考え講座中止。 「社会貢献活動制度づくり」について今後も連携することを確認した | SNS上 | | | |
| 19 | 3 | 9 | (1) 多田地区サミット事業および(2) 社会貢献活動認定制度づくり事業 次年度の活動について相談会実施 SNS利用 | 中止 | 0 | 0 | 0 |
| 20 | 3 | 23 | (1) 多田地区サミット事業、(2) 社会貢献活動認定制度づくり事業 (4) はなまる応援し隊養成講座事業(中止) ・NPO法人兵庫空き家相談センター「傾聴ボランティア活動について」講座中止 ・絵本読み聞かせ実習 各自自宅にて読み聞かせ映像を作成 ・宝塚との連携「赤ちゃん先生」感染症の影響を考え講座中止、多田地区サミットや 「社会貢献活動制度づくり」について今後も連携することを確認した2月26日の宝塚校代表との電話相談した内容を共有 | はなまる 図書館 + SNS上 | 0 | 0 | 0 |

| | | | | | | | |
|--|---|----|---|--------------------------|-----|-----|----|
| 21 | 3 | 30 | <p>(3)こども落語家との交流事業 (中止) (5)朗読会 事業 ～ 朗読会 ～ 13:00～16:00 「はなまる応援し隊」の実習受け入れ。LINE、YOUTUBEとブログで配信用として、映像を撮り、大人に読み聞かせ「こども絵本かたりべ」にチャレンジ！ 9名朗読 朗読映像15世帯にLINE先行配信し33名視聴 →宝塚校の会員にも映像配信して、朗読会として交流。 ・こどもピアニスト演奏 (映像配信)</p> <p>～ 多田地区サミット 公開講座 3回「みとめて、つながって、聴いて」～ 座談会 「地域で多世代のネットワークをつくるために？」 次年度の活動計画について宝塚校と意見交換や共有を行う。 「幼児から学生、親世代まで幅広い世代の交流を促すことができた」、「活動前は広域 連携事業のニーズがどの程度あるのか予想がつかなかったが、想定以上に反響が大きく、今後も協働して地域づくり活動を進めたい」といった好意的な意見が多く寄せられた。 はなまる図書館ではなまる隊に8名+グループLINE上一般参加15名 +子育て支援員12名で座談会実施 ・次年度にむけてのアンケート実施</p> <p>はなまる図書館に集まれたはなまる隊のメンバーで、 NPO法人兵庫空き家相談センター「傾聴ボランティア活動について」 3月23日講師が作成したテキストを情報共有</p> | はなまる 図書館 + SNS上 | 63 | 13 | 50 |
| <p>小学生と地域の大人との交流活動、中学生が講師になって、小学生や未就学児にボランティア活動を行うなど、事業計画の目的を果たせました。こどもたちのさまざまな世代、異年齢が集まりそこでもだちの輪を作ることと同時に、地域の社会資源の情報を「井戸端会議」のように共有して、地域のつながり「輪」を広げる一助となるような活動となりました。宝塚校との連携により、他市の子育て支援環境を知る機会となり、今後も連携した青少年社会貢献活動応援制度づくり、地域づくりに参加していけるチャンスがひらきました。</p> <p>「はなまる応援し隊養成講座 認定者 10名」</p> | | | 活動 人数 総合計 | 413 | 167 | 246 | |

事業名 (東久代むつみ産直市場)

| | | | | | | |
|----------|---|----|------------------|--|-------------------------|---------------------------|
| 団体名 | 東久代むつみ自治会 | | 代表 | 安芸 宏美 | | |
| 協働団体 | | | | | | |
| 活動地域 | 川西市 | | | | | |
| 事業の目的・趣旨 | <p>当地区は、伊丹空港の航空機騒音対策の移転補償事業により地区人口が減少、商業店舗が廃業・移転した経緯があり、近年、住民の高齢化や単身世帯化が進んでいる。一方で、食材・食品を販売する便民施設の誘致等を含む、市の南部地域整備実施計画が進展しない中、地域住民（自治会）が主体となり、当地域を含めた東久代地域の活性化、高齢化による「買い物難民」対策、多世代の新旧住民のつながりを支える地域交流スペースづくりを目的として、地元農家の協力を得るなどし、野菜や果実、生鮮食材等を取り扱う「産直市場」を2年前に開設。持続的な運営を目指している。</p> | | | | | |
| 事業内容 | <p>◆原則、毎週土曜日8～10時頃の時間帯で、東久代むつみ自治会館隣接の広場（市有地を無償貸与）で「東久代むつみ産直市場」を開催、12時頃まで住民交流の場を設けている。</p> <p>◆取扱品目は、久代地区の地場野菜、いちじく等の地場果物、タケノコ等の旬の農産物をはじめ、近隣製造事業者によるパン、豆腐類等の直販協力、西宮中央卸売市場にて自治会リスクで仕入れた日用食材や野菜、果物類を低価格で販売。</p> <p>◆産直市場の開催中、隣接の自治会館を開放し、お茶、コーヒー、茶菓等のセルフサービスを実施し、地域・利用者交流の場を設け、住民の福祉相談なども随時行っている。</p> <p>◆産直市場の終了後は、協力生産者やボランティア運営メンバーが、持ち寄りや余った食材を活用した昼食会を実施し、地域課題や運営の意見交換等を行い、親睦を深めている。</p> <p>◆参加・利用者数は、運営・地域住民ら毎回約100人。</p> <p>◆今年度は県補助金を一部活用して、産直市場納涼祭を開催した（参加者約200人）</p> | | | | | |
| 事業スケジュール | 実施日（年-月-日） | | 事業概要 | 参加人数（人） | | |
| | 1 | 5 | 11・18・25 | 2019年は左記通り「産直市場」を開催・実施（10/12 予定回のみ台風警報発令により中止） | スタッフ | 来場者等参加者 |
| | | 6 | 1・8・15 22・29 | | 各回 13～14 人が 参加 | 各回 約80～ 100人 が来場 |
| | 7 | 6 | 13・20 27 | 隣接の自治会館を開放し、住民の福祉相談&多世代地域交流スペースを併設。（出入り自由・茶菓セルフサービス） | | |
| | | 8 | 3・10・18 24・31 | | | |
| | 9 | 7 | 14・21 28 | 「産直市場」終了後は概ね正午まで、関係者や運営ボランティアで持ち寄り・売れ残り食材による昼食会を開催し、市場の運営や地域課題等の意見交換を行ったほか、親睦を深めた。 | | |
| | | 10 | 5・19・26 | | | |
| | 11 | 2 | 9・16 23・30 | 8月18日（日）は、産直市場納涼祭を開催・実施18時～21時。特に、子ども・親子来場を企図した。 | | 約200 人 |
| | | 12 | 7・14・21 28 | | | |
| | 2 | 1 | 11・18・25 | (3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず) | | |
| | | 2 | 1・8・15 22・29 | | | |
| | | 3 | 7・14・21 28 | | | |

| | |
|-----------|---|
| 事業効果 | <ul style="list-style-type: none"> ◆高齢化による「買い物難民」支援。歩いて行ける産直生鮮食料品の販売所づくり。 ◆新旧住民のつながりを支える地域交流スペースづくり。 ◆東久代地域の活性化。近隣地域住民や自治会交流の拠点づくり。 ◆地域の高齢者、高齢単身者の福祉相談スペースづくり。(地区福祉委員も対応) ◆自治会の持続的な運営基盤や人材の確保・発掘・育成。 ◆地域農家、生産者、事業者等との協働の場づくり。 |
| 課題及び今後の展望 | <p>上記の事業効果は一定図れたが、運営スタッフの高齢化や事業規模の見直し(仕入損リスクの低減)、来場者の増、新しい運営スタッフの発掘といった運営課題は残る。今後は、市の地区整備実施計画との整合を図りながら、買い物等住民利便施設の誘致など地域課題を解決する市計画の確実な実施を求めつつ、住民自らが主体的に、少子高齢化・買い物難民など地域課題への対応や、地域のつながりを一層深め、新たな地域や本事業の担い手の発掘に向けた取り組みを持続的に進めていきたい。</p> |

(活動状況写真)



産直市場 納涼祭 会場



産直市場 むつみ会館広場



納涼祭 配布チラシ



応援事業県補助金を活用して新たに制作した「東くしろ産直市場」横断幕の1枚 (W3500 x H500mm)

| | | | |
|------|--|------|-------------------|
| 団体名 | 東久代むつみ自治会 | | |
| 団体設立 | 西暦1971年4月1日 | 活動分野 | まちづくり・住民福祉向上・住民自治 |
| 設立目的 | 川西市東久代むつみ地区(東久代2丁目)居住の自治会員相互の親睦を図り、防火、防災、防犯、その他不慮の災害を未然に防ぎ、住民福祉の向上により、明るく住みよいまちづくり、地域の住環境を作ることを目的に設立された住民自治団体です。 | | |

事業名 (東谷ふるさと発見伝、パンフレット制作)

| | | | | | |
|----------|---|-------------|---------------------|----------|---------|
| 団体名 | 東谷ふるさと発見伝 | | 代表 | | |
| 協働団体 | | | | | |
| 活動地域 | 川西市 東谷地域 | | | | |
| 事業の目的・趣旨 | <ul style="list-style-type: none"> 川西市の北部東谷地区に住む有志が集い「文化、歴史、自然、人」を再発見し、地区に住む人、他の地域から来訪される人に、ボランティアガイドとして伝える 後継者の育成を行う | | | | |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> 広報、研修活動の強化 東谷ふるさと発見伝のパンフレットを前年までに200部を配布在庫がなくなっていたので本年は100部を増刷、広報を強化 地域の若い人達と交流を深め 後継者の育成とする 神社、寺院を中心とした研修を実施する | | | | |
| 事業スケジュール | 実施日 (年-月-日) | | 事業概要 | 参加人数 (人) | |
| | | | | スタッフ | 来場者等参加者 |
| | 2019 | 6 10 | 東谷ふるさと発見伝のパンフレット再発行 | | |
| | " | 6 9 (日) | 9寺院を巡るハイキング | 3 | 17 |
| " | 9 29 (日) | 6神社を巡るハイキング | 2 | 9 | |

| | |
|-----------|--|
| 事業効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット及び補助冊誌を多くの人が持ち帰りいただいた「東谷のこころが良くわかっていいです」との言葉が多かった。 ・ハイキングによる親交が多かった。 |
| 課題及び今後の展望 | <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットの内容知識を得ることで、実際に現地(神社寺院中心)を歩くことと年齢(体力加齢等)を感した。 ・行事参加へのよびかけ、広報不足への手法と資金のあり方。 |

(活動状況写真)

別冊パンフレットのこころ。

団体名

東谷ふるさと発見伝

団体設立

西暦2014年4月1日

活動分野

まちづくり

設立目的

M両市北部東谷地域の再発見と交流



▲ 山下の地車 (だんじり) 町内巡行

ふる里発見伝

東谷に住む人・自然・歴史

明治時代頃の平安製錬所 (北より) ▼

